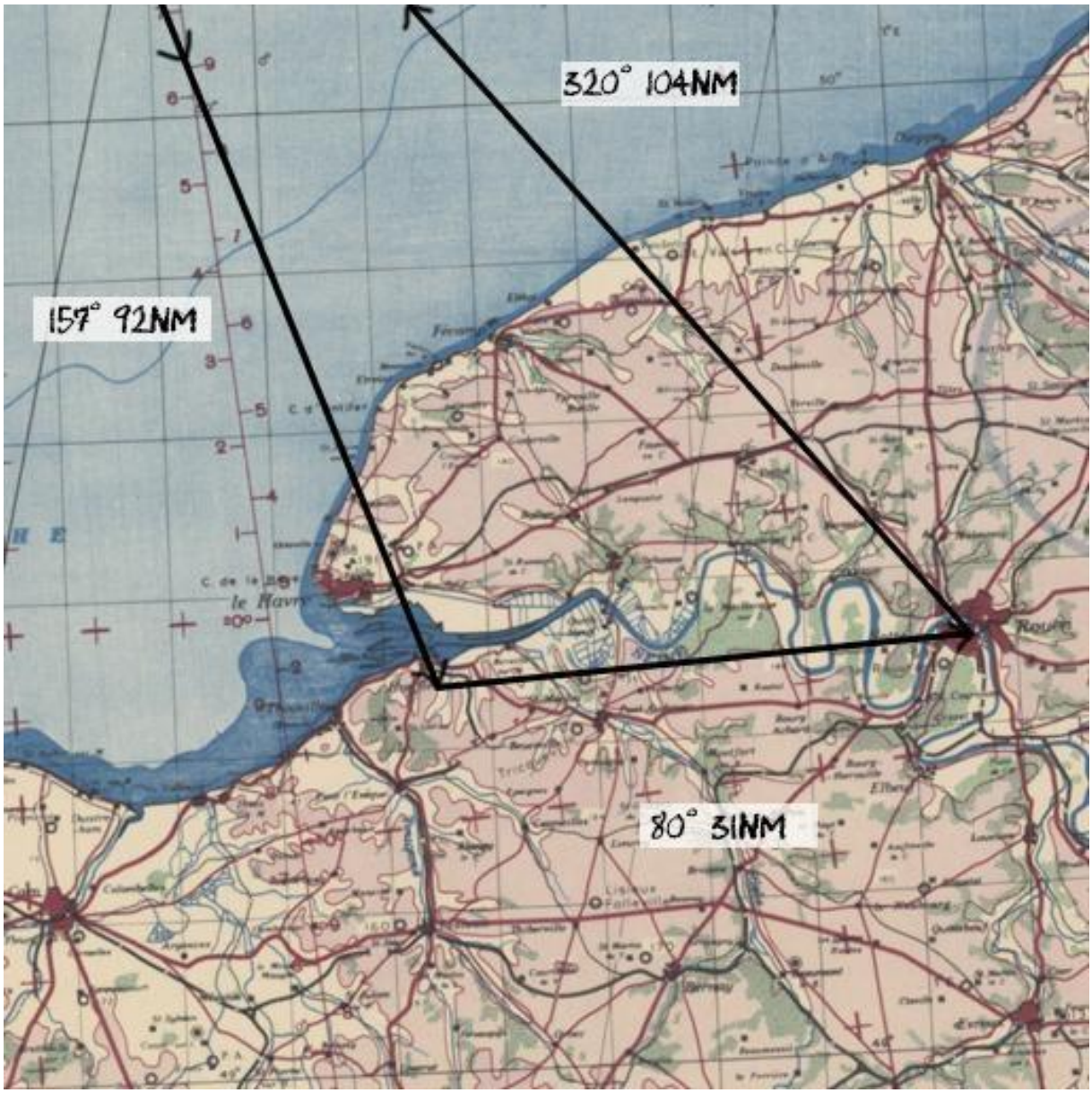
ブリーフィング

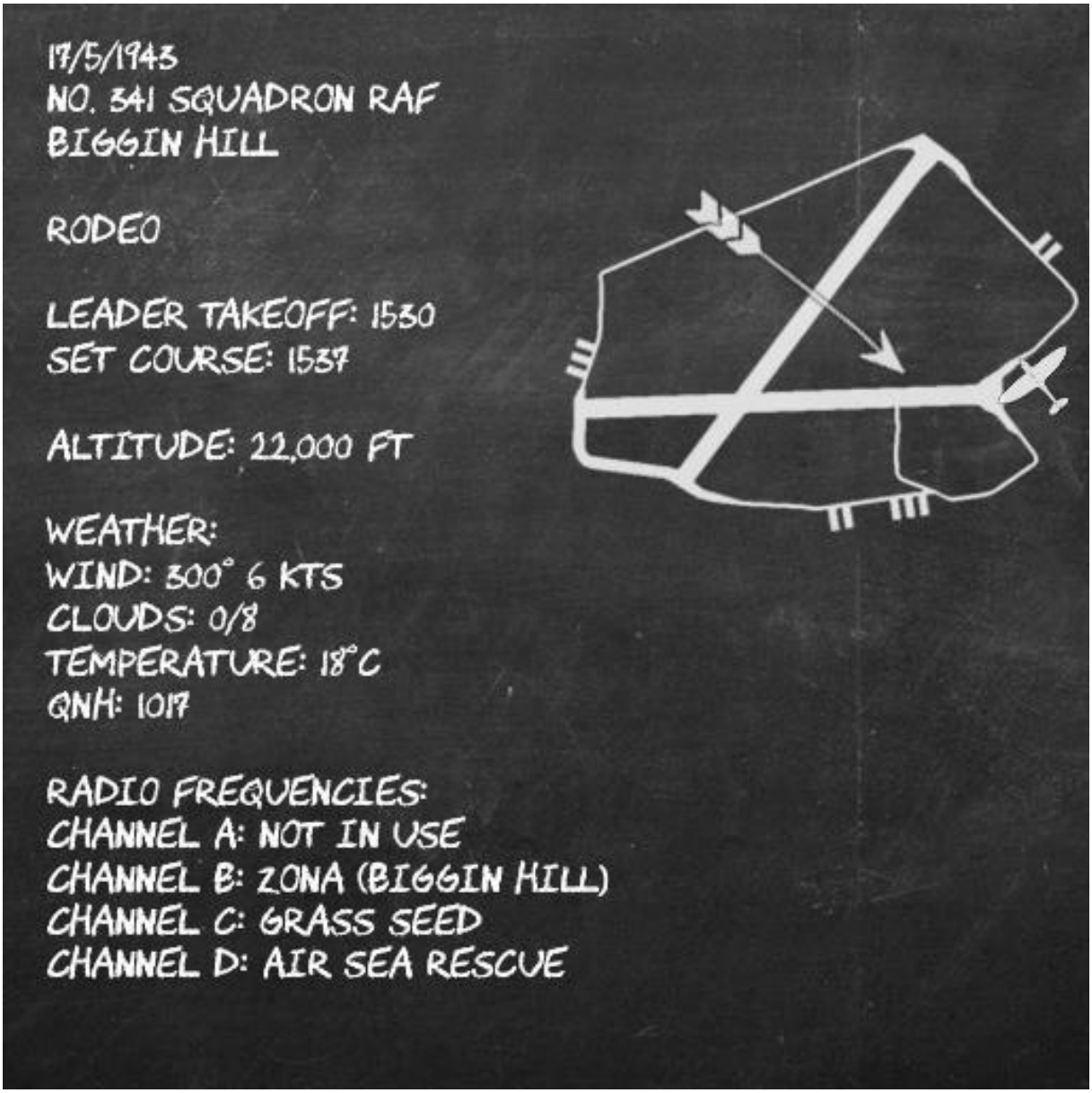
'Afternoon, chaps!

今日はイエローノーズで有名なリヒトホーフェン部隊の行動を抑えるため、米軍マローダー爆撃機がトリックヴィル飛行場と 3 ヵ所の付属飛行場エヴルウ、ボーモン・ル・ロジェ、サン・タンドレを同時に爆撃する。我々はこの地域をパトロールし、もしジェリーが現れて戦闘になれば、彼らに思い知らせてやれ。第 485 飛行中隊は 1525 時に離陸する。コールサインは「ギムレット」、続いて第 341 飛行中隊が離陸する。コールサインは「ターバン」だ。ルネは編隊を率いて戦闘、ギムレットはターバンの後上方に位置する。我々のパトロール・エリアはル・アーブルとルーアンの間だ。1537 時に進撃し、チャンネル B で待機する。いつものように無線封止を命ずる。海岸まで辿り着けない場合は、チャンネル D で"メイデイ"をコールした後、脱出しろ。いつものように、可能な限り速やかに救難部隊が駆けつける。ポケットを空にしろ。質問は？よし、出発だ！



作戦詳細

このミッションは、"初撃墜（First Successes）"を再現したものです。あなたはピエール・クロステルマンとして（ただしターバン・イエロー・ツーではなく、ターバン・ブルー・リーダーとして）飛行します。エンジン始動後、チャンネル B で管制塔に連絡し、滑走路 27 に向かって移動します。レッド編隊が最初に離陸し、続いてブルー、イエロー編隊が離陸します。離陸後、ターバン・レッド編隊の左翼に位置します。1537 時、編隊はブリーフィングに従ってパトロール・エリアに向けて進撃します。無線封止を守り、ムーショット少佐の指示に従ってください。低空飛行中はチャンネル B にします。もしあなたの PC の性能が低い場合、F10 無線メニューで AI ユニットの数を減らすこともできます。このオプションは 5 分後に解除されます。



背　景

「ビギンヒルとは?陸軍の連隊が"ブレナム"や"アラメイン"を旗印にしているのと同じように、空軍飛行中隊はここで戦ったことを誇りにしている。ビギンヒル自体は、ジェット時代の基準からするとそれほど大きくない戦闘機基地であり、格納庫や小屋、オフィス、バラック、食堂などが飛行場に雑然と建っている。近代的な建物もあれば、古めかしいレンガ造りや色あせた迷彩塗装など、戦争の傷跡を残した建物もある。しかし、ビギンヒルの伝統は外観からはわからない。埃を被ったファイルや記録、戦闘報告書、大切にしている日記、そしてここで働いた男女の記憶の中にある。」

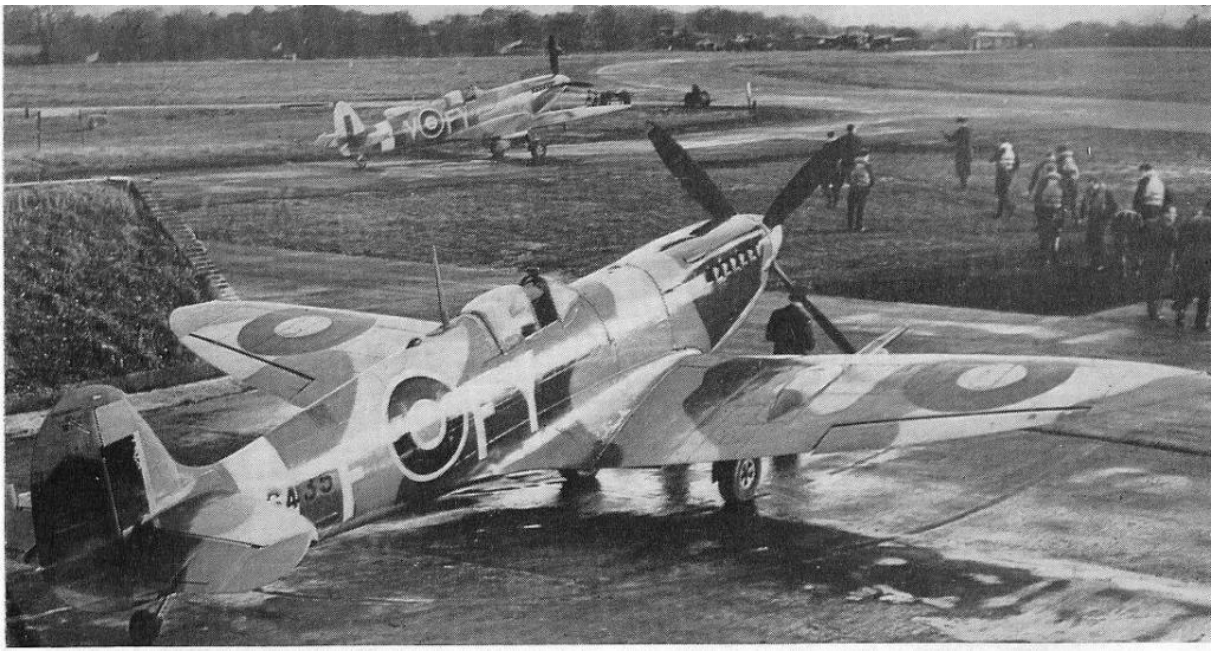
ビギンヒル航空団が 1000 機撃墜を達成

この記述は、グラハム・ウォレス著「ビギンヒル」の「はじめに」から引用したものです。この飛行場が軍から見放され、飛行クラブの活動で有名になる前に書かれたものです。1959 年、クロイドンの閉鎖に伴い、サリー・アビエーションに貸与され、南側のキャンプは民間飛行場に転用されましたが、北側のキャンプは現在も軍の管轄にあります。

この飛行場はもともと、第一次世界大戦中に王立飛行隊（RFC）が開設したものです。最初は 1916 年、RFC が無線実験を行うために、クーノワラハウスが陸軍省に徴発されました。1917 年 2 月 13 日、RFC はここを首都防空エリアの一部として長年本部を置いていたダートフォードの RAF ジョイス・グリーンから移転し、隣接するクダム・ロッジの敷地を利用して設立しました。この飛行場はツェッペリンやゴータ爆撃機による爆撃から首都を守る役割を担っていました。そのため、ビギンヒルには第 141 飛行中隊のブリストル・ファイターが配備されていました。

戦時中、この飛行場は多くの実験部隊によって使用され、計器の設計、地上からの対空防御、夜間飛行などの研究が行われていました。基地は 1929 年から 1932 年にかけて閉鎖され、その間に新しい格納庫の建設などの復興作業が行われました。

1940 年のダンケルク撤退では、第 242 及び第 79 飛行中隊のハリケーンが常に海岸をパトロールするなど活発な活動が行われました。バトル・オブ・ブリテンが本格化する頃には、ビギンヒルは第 92、72、74 及び 610 飛行中隊が運用するスピットファイアの基地となっていました。1940 年 8 月 18 日から 1941 年 1 月 7 日までの間に、飛行場は 12 回攻撃を受けました。8 月 18 日、ドイツ空軍爆撃機部隊 KG 76 のドルニエ Do 17 とユンカース Ju 88 が高空と低空から爆撃で滑走路にもクレーターができました。8 月 30 日の 2 回目の攻撃では、10 数機にも満たない爆撃機の小編隊が低空で 1,000 ポンド爆弾を投下し、ビギンヒルを無残な姿に変えました。作業場、貯蔵庫、バラック、W.A.A.F.の宿舎、格納庫などが破壊され、39 人が死亡しました。翌日の高高度爆撃では、作戦ブロックへの直撃を含め、さらに甚大な被害を受けました。



ビギンヒル第 611 飛行中隊のスピットファイア Mk. IX

9 月 1 日にも 2 回の攻撃があり、2 回目の攻撃ではドルニエ Do17 が滑走路と部門作戦室を攻撃しました。防空用テレプリンター・ネットワークが 500 ポンド爆弾で破壊されても最後の瞬間まで作業を続けた W.A.A.F.の 3 人のメンバーが勇敢さを称えられて M.M.を授章しました。

甚大な被害を受けて 1 週間だけは 1 個中隊しか活動できなかったものの、ドイツ空軍による激しい攻撃にもかかわらず、ビギンヒルは戦争全期間を通じて使用可能でした。

敵は今、減りつつある昼間の空襲を補うために夜間の攻撃に転じていた。第 141 飛行中隊は、22 年前に始めた任務を継続するため、デフィアンツを携えてビギンにやってきた。この飛行中隊は、2 夜連続で 2 機のハインケル He 111 と 1 機のユンカース Ju 88 を撃墜し、ビギンへ帰還しました。

翌年の春になると、敵はイギリスへの進攻を再開せずにロシアへと東進したため、防衛的な役割から解放された戦闘機司令部は攻勢に転じ、RAF の関心は大西洋の防壁に移りました。

当初は範囲と規模も限定的でしたが、その後 3 年間で次第に規模を拡大していきました。1941 年の夏、機関砲 2 門と機関銃4挺を搭載したスピットファイア VB の初号機が到着し、ステーションの急速に増加する撃墜数に新たな弾みをつけました。1942 年 8 月には、コードネーム「ジュビリー」と呼ばれるディエップへの合同空襲が行われ、ビギンウイングはわずか 6 人のパイロットの犠牲で 15 機の敵機を撃破したと報告しています。1942 年、2 年目の夏を迎えたスピットファイア VB と互角以上の性能を持つ Fw 190 が登場し、イギリスの航空優勢に一時的な危機をもたらしました。スピットファイア IX はその答えであり、ビギンヒルは 1942 年 8 月に最初の配備を受けました。

現在のビギンヒル飛行場

ビギンヒルの飛行隊は、「サーカス」、「ルバーブ」、「ロデオ」、「ラムロッド」などのコードネームで知られるあらゆる作戦に参加していました。

最前線での戦闘が続いた 3 年でビギンとその周辺のリンプン、ホーキンジ、グレーブゼンド、ウェスト・マリングの各飛行場は疲弊し、定期的に飛行中隊を交代させ、後方セクターで戦力回復させました。その中には、"セイラー"マラン（1943 年にビギンヒル司令官就任）、アラン・ディーア、ジェイミー・ランキン、スタンフォード・タックなど、ポーランド、オランダ、ベルギー、アメリカの連合軍パイロットを含む多くのパイロットが所属しました。

D-Day から 1 週間後の 1944 年 6 月 13 日、最初の V1 飛行爆弾がイギリスに飛来しました。ロンドンに近いビギンヒルは、気球による防衛圏内にあり、6 月末には気球隊に引き継ぐために飛行場を退去します。飛行場は「爆弾の通り道」に位置しており、多くの命中弾や至近弾を受けました。しかし 1944 年 9 月、レッドヒルから基地司令部が戻り、再び攻撃的な戦闘機基地の役割を果たし、英空軍のランカスターやハリファックスのドイツへの昼間爆撃を護衛しました。(bigginhill.co.uk)